

花粉飛散が本格化する時期に向けて： 政府の取組と予防行動

発症・曝露対策／飛散対策

- 花粉飛散量の標準的な表示ランクについて、民間気象会社や民間企業に対し利用を推奨
 <花粉飛散量の示し方を分かりやすく共通化することで、企業等が使いやすいものとなることを期待>

- 花粉飛散量の標準的な表示ランクについて、民間気象会社・自治体観測機関等に対する説明会を開催（環境省：令和6年1月）
- 健康経営実践企業向けに、上記の花粉飛散情報の活用や花粉の曝露対策等についてポータルサイトを通じて発信（経済産業省・環境省：令和6年2月予定）

スギ・ヒノキの花粉飛散量の表示ランク

「少ない」……1平方cm当たり10個未満
 「やや多い」……同10～30個未満
 「多い」……同30～50個未満
 「非常に多い」……同50～100個未満
 「極めて多い」……同100個以上

日本花粉学会（令和5年12月1日改定）

- 予防行動や治療について分かりやすくまとめたリーフレットの作成

- リーフレットを作成（環境省・厚生労働省：令和6年1月）
 - 予防行動のポイント（テレワークの活用、花粉症対策製品の活用 等）
 - 治療に関するポイント（本格的な花粉飛散開始の1週間前までの治療開始 等）

花粉症対策

スギ花粉症について日常生活でできること

● 花粉症はどうなるの？ ● 花粉はいつ多くなるの？
 ● どうすれば花粉症を予防できるの？ ● 花粉症の治療は？

- 花粉症に関する様々な情報をワンストップで取得できるよう、花粉症に係る特設ページを設置

- 政府広報オンラインに花粉症特設ページを開設（関係省庁：令和5年5月）



- スギ花粉飛散予測の精度向上支援

- スギ花粉飛散予測に特化した詳細な三次元の気象情報、森林資源情報、花粉飛散調査結果を民間企業等に提供（林野庁、気象庁、環境省：順次実施）

発生源対策

- 重点的に伐採・植替え等を実施する区域（「スギ人工林伐採重点区域」）を設定

- スギ人工林伐採重点区域を公表（林野庁：令和5年度内予定）

- スギ材需要を拡大するため、国産木材活用住宅ラベルを創設

- 国産木材活用住宅ラベルを創設（国土交通省：令和5年12月）

- 住宅生産者の国産材使用状況等を公表

- 住宅生産者の国産材使用状況等を、業界団体のWebサイトにて公表（国土交通省：令和5年12月）

【スギ人工林伐採重点区域のイメージ図】 【国産木材活用住宅ラベル】



国産木材活用住宅ラベル

JAPAN WOOD LABEL

カーボンニュートラルや環境配慮に貢献しています。

〇〇産材の家

国産木材活用レベル

Level **3**

約90本分

国産材使用率：2024.0.0 伐採後調査率：100% 工務店

令和5(2023)年度スギ花芽調査結果

(都道府県別・スギ雄花の着花量の平年比)

※調査地点のある35都府県の令和5(2023)年11月～12月時点の調査
 ※令和6(2024)年度以降早期に調査地点を全国に拡大予定



↑ 平年より多い
 (10年平均比で120%以上)
→ 平年並み
 (10年平均比で80%以上120%未満)
↓ 平年より少ない
 (10年平均比で80%未満)

(注) 本資料はスギの花芽の調査であり、花粉飛散量ではありませんので御注意ください。
 (花粉飛散量の予測等は、民間事業者が出しているものを御参照ください。)